

## 農研機構-MARCO シンポジウム 今こそ土壌の炭素貯留 ～ 4/1000 イニシアチブとともに

開催日時： 平成 29 年 2 月 28 日(火曜日) 10:00 ～ 17:00

開催場所： つくば国際会議場(エポカルつくば)  
(〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3)

主催： 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

後援： 農林水産省、国立研究開発法人国際農林水産業研究センター、  
国立研究開発法人国立環境研究所、一般社団法人日本土壌肥料学会、  
日本ペドロジー学会、4/1000 イニシアチブ

プログラム 10:00 ～ 17:00 (使用言語：英語)

基調講演：

10:10 4/1000 イニシアチブ提案の経緯と現状、土壌炭素貯留研究の現状と今後の展望  
Claire CHENU (INRA/AgroParisTech, 4/1000 イニシアチブ科学技術委員, フランス)

講演：

10:55 中国の農地における土壌への炭素貯留 ～長期連用試験の結果から  
Minggang XU (農業科学院, 中国)

11:20 長期の肥培・作付け管理が土壌特性に及ぼす影響 ～タイの長期連用試験の結果から  
Suphakarn LUANMANEE (DOA, タイ)

11:45 インドの多様な環境条件の天水農業生態系における長期連用試験の成果と今後の展望  
Srinivasa Rao CHERUKUMALLI (ICAR-CRIDA, インド)

13:30 日本各地の農耕地における長期連用試験  
久保寺秀夫 (農研機構 中央農業研究センター)

13:50 日本各地の草地における長期連用試験  
松浦庄司 (農研機構 農業環境変動研究センター)

14:10 長期連用試験データを利用した土壌炭素モデルの検証と改良  
白戸康人 (農研機構 農業環境変動研究センター)

14:30 土壌有機物動態に影響を与える要因：長期連用試験データを活用したモデルの相互比較研究  
Jagadeesh YELURIPATI (The James Hutton Institute, 英国)

15:30 土壌炭素モデリングと気候変動：現状と課題  
伊藤昭彦 (国立環境研究所)

16:00 イネの高温障害に対処するための国際観測ネットワーク MINCERnet  
吉本真由美 (農研機構 農業環境変動研究センター)

16:20 総合討論 司会：和穎朗太(農研機構 農業環境変動研究センター)

参加費： 無料

参加登録：

参加登録ページ (<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro192/soilc>) で、  
参加される方のお名前と所属をお知らせください。

開催事務局・問い合わせ先

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

農研機構農業環境変動研究センター

農研機構-MARCO シンポジウム事務局

E-mail: [marco@ml.affrc.go.jp](mailto:marco@ml.affrc.go.jp)